

一 事業主側

事業主側ニアリテハ七月廿日、出勤職工四十名ニシテ警備員ヲ附シテ作業ヲ継続シ内三十一日ハ争議団ノ切崩シ防禦ノ為工場内ニ宿泊シツ、アリ

二 争議団側

争議団側ハ連日困負三十数名及友誼団体、応援員ニ三十名位ヲ以テ相當氣勢ヲ挙ゲツ、アリ 一方数名位宛一隊トナリ重役ノ私邸及出勤職工ノ私宅訪問シ執拗ニ反撥シツ、アリ
一 警察事故

七月十八日午後十時四十分頃争議団員白崎文五郎カ飯室ノ途次工場裏手ニ差蒐リタル際突如争議不参加職工ニシテ工場内ニ宿泊シ居ル所出川久藏ハ工場ノ妨害スルモノト曲解シテ棍棒ヲ携ヘテ白崎ニ向ヒ揮刺答中工場内ヨリ更ニ社員及職工数名躍リ出テ周囲ニ聚集シテ改打ニ全治三浦間ヲ要スル傷害ヲ負ハル被害者ヨリ告訴アリタル為所轄東鴨署ニ於テ加害者取調中及申(通)報俟也

芳祇芳三四〇號

昭和六年七月二十七日

警視總監 高橋守雄

内務大臣 安達謙藏 殿

社会局長 官 殿

各縣 知事 殿 (神奈川県 拜玉)

永田ヲリヤス織機株式会社、芳働争議ニ

関スル件

(第八報)

争議事例ハ七月二十日日夜争議批判法研究会ニ完結ス

要旨

本工場、横石ニ、綿方並重役及社員共田舎市方ニ写入中

暴行セルモノアリ、検査中

6.8.1-
2793